



## オーストラリアの都市水道事業 —2019-20 年業務報告から—

### (はじめに)

オーストラリアの水道については、水道ホットニュースで、これまで以下の情報を発信してきました。

第310号(平成24年4月13日)オーストラリアの都市水道事業体 2009-10年業務報告(その1)  
<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews310.pdf>

第311号(平成24年4月20日)オーストラリアの都市水道事業体 2009-10年業務報告(その2)  
<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews311.pdf>

第312号(平成24年4月27日)オーストラリアの都市水道事業体 2009-10年業務報告(その3)  
<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews312.pdf>

第610号(平成30年5月11日)(オーストラリア)SA Waterの浄水施設—地表水を対象とした紫外線処理—(2015/16年飲料水水質報告書から)

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews610.pdf>

第657号(令和元年5月10日)南オーストラリア州水道公社(SA Water)について

<http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/pdf/HotNews657.pdf>

今回の水道ホットニュースは、水道ホットニュース第310～312号で紹介した「オーストラリアの都市水道事業体業務報告」の最新版となります。

なお、第310号で紹介した「国家水委員会(NWC: The National Water Commission)」は2004年に設立されましたが、「2004年国家水委員会法」の廃止に伴い、2014年に国家水委員会(NWC)も廃止され、その機能は他の機関に移管されたとのことです。

一方、以下で紹介する「オーストラリア都市水道事業2019-20年業務報告(National performance report 2019-20: urban water utilities)」は、「オーストラリア気象局(Bureau of Meteorology)」が取りまとめて公表したものです。

(参考)オーストラリア気象局(Bureau of Meteorology) HPの水に関する情報

Water information

<http://www.bom.gov.au/water/?ref=ftr>

(注) 2019-20 年業務報告における水道事業の区分

本報告における水道事業は、給水接続 (connected properties) の件数で区分 (グループ分け) されています。なお、水道用水供給事業は含まれていません。

- ・最大規模：接続件数が 10 万件超 (Major-100,000+ connected properties)
- ・大規模：接続件数が 5~10 万件 (Large-50,000-100,000 connected properties)
- ・中規模：接続件数が 2~5 万件 (Medium-20,000-50,000 connected properties)
- ・小規模：接続件数が 1~2 万件 (Small-10,000-20,000 connected properties)

(出典) National performance report 2019-20: urban water utilities PART A

[National performance report 2019-20: urban water utilities, part A \(bom.gov.au\)](https://www.bom.gov.au/npr/docs/The_complete_dataset_2019_20.xlsx)

(注) 詳細データ

[https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=http%3A%2F%2Fwww.bom.gov.au%2Fwater%2Fnpr%2Fdocs%2FThe\\_complete\\_dataset\\_2019\\_20.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK](https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=http%3A%2F%2Fwww.bom.gov.au%2Fwater%2Fnpr%2Fdocs%2FThe_complete_dataset_2019_20.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK)

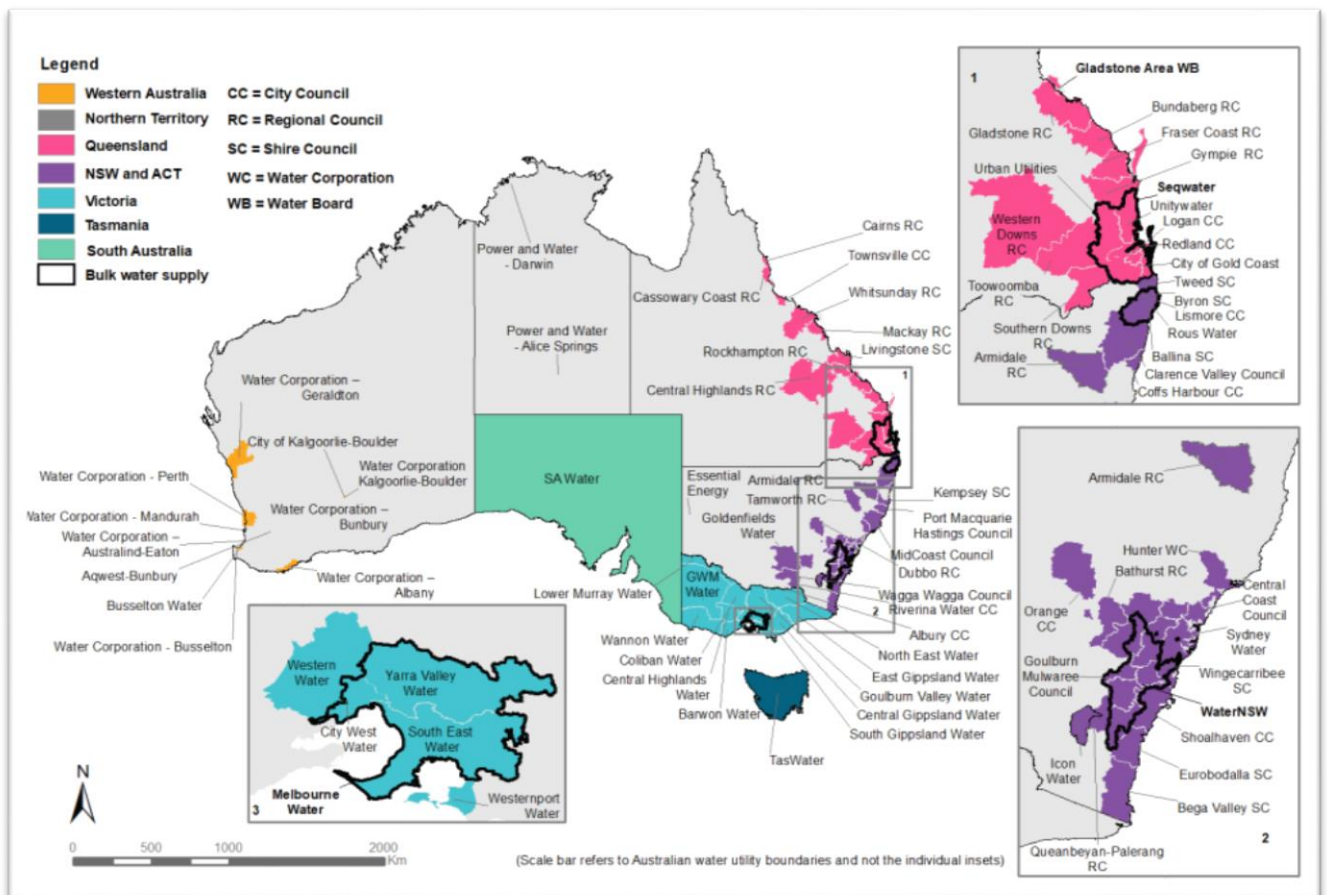
## 1. 規模別・地域別にみた水道事業数

(対象：2020 年に報告のあった水道事業)

	最大規模	大規模	中規模	小規模	合計
首都特別地域 (ACT)	1				1
ニューサウスウェールズ州 (NSW)	3		14	11	28
北部特別地域 (NT)		1		1	2
クィーンズランド州 (QLD)	4	4	5	7	20
南オーストラリア州 (SA)	1				1
タスマニア州 (TAS)	1				1
ビクトリア州 (VIC)	4	6	5	1	16
西オーストラリア州 (WA)	1	1		9	11
合計	15	12	24	29	80

(注) 水道用水供給事業は含まず。

## 2. 2020年に報告のあった水道事業の位置



## 3. 州・地域別水道水源の内訳（2017-18年～2019-2020年）

以下は、8つの州・地域別にみた水道水源の内訳である。

### （水道水源の種類）

W1：地表水、W2：地下水、W3.1：脱塩水、W26：再生水

### （訳注1）州・地域別水道水源の特徴

首都特別地域（ACT）：ほとんどが地表水

ニューサウスウェールズ州（NSW）：地表水以外に、最近では地下水・脱塩水・再生水も増加

北部特別地域（NT）：主に地表水及び地下水で、一部が再生水

クィーンズランド州（QLD）：主に地表水であるが、一部は地下水・脱塩水・再生水

南オーストラリア州（SA）：主に地表水、一部が再生水であるが、最近、脱塩水が急増

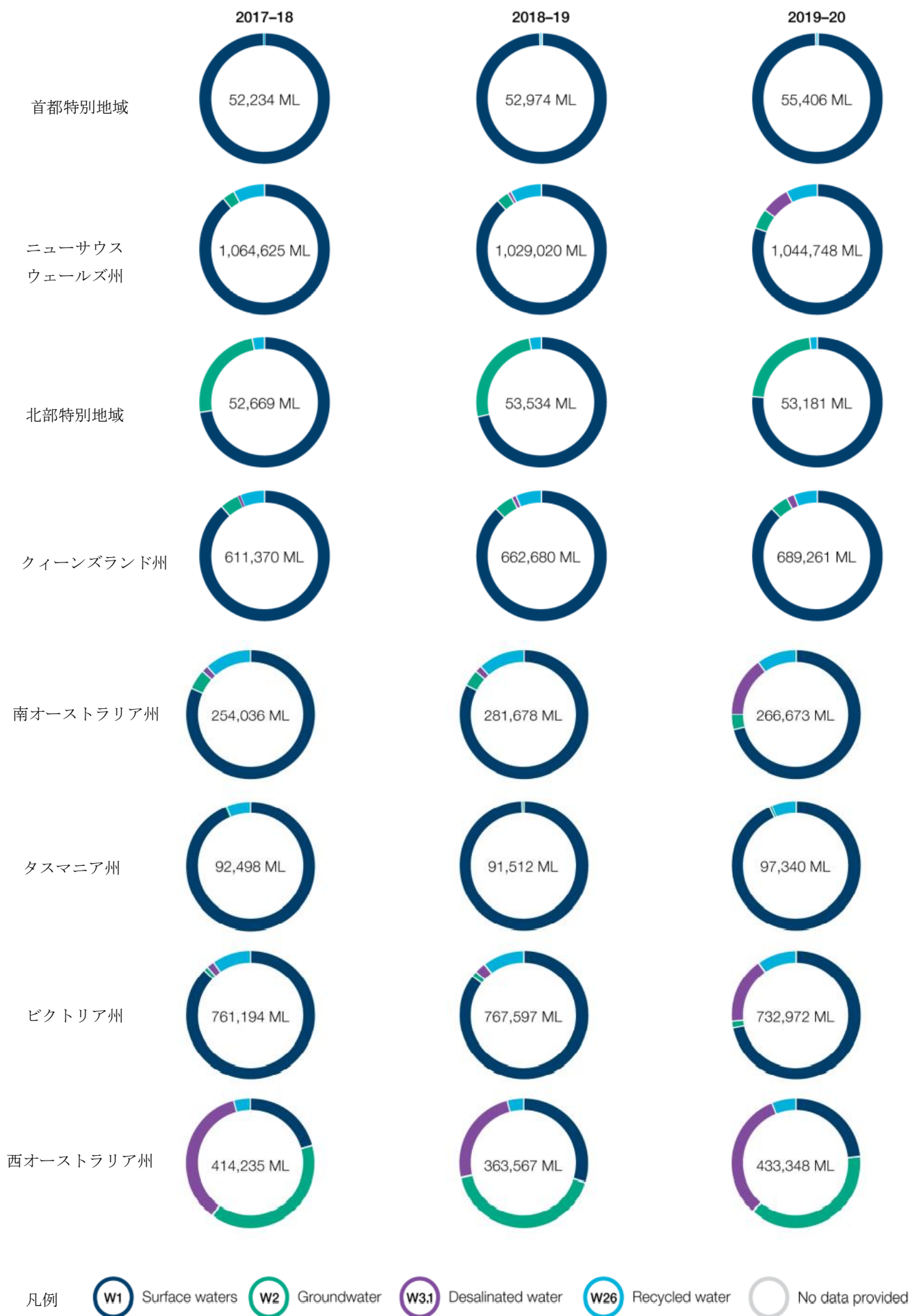
タスマニア州（TAS）：主に地表水、一部が地下水

ビクトリア州（VIC）：主に地表水、一部が再生水であるが、最近、脱塩水が急増

西オーストラリア州（WA）：主に地下水・脱塩水・地表水、一部が再生水

### （訳注2）ML＝千m<sup>3</sup>（年間当たりの水道水源の水量）

例えば、首都特別地域の2019-20年の55,406ML＝55,406千m<sup>3</sup>/年＝約152千m<sup>3</sup>/日である。



#### 4. 主要都市の水道水源別水量（2019-2020年、年間水量）

（単位：千m<sup>3</sup>/年）

主要都市名	地表水	地下水	脱塩水	再生水	合計
アデレード	127,905	0	40,001	23,803	191,709
キャンベラ	55,331	0	0	75	55,406
ダーウィン	40,663	2,794	0	0	43,457
メルボルン	330,095	0	119,471	42,877	492,443
パース	17,424	135,517	140,048	20,681	313,670
サウス・イースト・クイーンズランド	365,315	14,842	13,805	14,874	408,836
シドニー	476,605	0	71,147	46,919	594,671

（参考）主要都市の水道水源別水量の構成割合（2019-2020年、年間水量ベース）

（単位：％）

主要都市名	地表水	地下水	脱塩水	再生水
アデレード	66.7	0.0	20.9	12.4
キャンベラ	99.9	0.0	0.0	0.1
ダーウィン	93.6	6.4	0.0	0.0
メルボルン	67.0	0.0	24.3	8.7
パース	5.6	43.2	44.6	6.6
サウス・イースト・クイーンズランド	89.4	3.6	3.4	3.6
シドニー	80.1	0.0	12.0	7.9

#### 5. 主要都市の水道事業者名

主要都市名	水道事業者名
アデレード	SA Water Corporation
キャンベラ	Icon Water Limited
ダーウィン	Power and Water
メルボルン	Melbourne Water (用水供給), City West Water, South East Water Ltd, Yarra Valley Water Corporation
パース	Water Corporation
サウス・イースト・クイーンズランド	Queensland Bulk Water Supply Authority (Seqwater) (用水供給), Urban Utilities, Unitywater, City of Gold Coast, Redland City Council, Logan City Council
シドニー	WaterNSW (用水供給), Sydney Water Corporation

#### 配信先変更のご連絡等について

「JWRC水道ホットニュース」配信先の変更・追加・停止、その他ご意見、ご要望等がございましたら、会員様名、担当者様名、所属名、連絡先電話番号をご記入の上、下記までEメールにてご連絡をお願いいたします。  
〒112-0004 東京都文京区後楽2-3-28 K. I. S飯田橋ビル7F (公財) 水道技術研究センター ホットニュース担当

E-MAIL : [jwrchot@jwrc-net.or.jp](mailto:jwrchot@jwrc-net.or.jp)

TEL 03-5805-0264 FAX 03-5805-0265

また、ご連絡いただいた個人情報は、当センターからのお知らせの配信業務以外には一切使用いたしません。

#### 水道ホットニュースのバックナンバーについて

水道ホットニュースのバックナンバー（第58号以降）は、下記アドレスでご覧になれます。

バックナンバー一覧 <http://www.jwrc-net.or.jp/hotnews/hotnews-r3.html>

#### 水道ホットニュースの引用・転載について

水道ホットニュースの引用・転載等を希望される方は、上記ホットニュース担当までご連絡をお願いいたします。  
なお、個別の企業・商品・技術等の広告にはご利用いただけません。